

# 在宅医療・介護連携サポートセンターがオープンしました！

## 「病院・施設」から「在宅へ」

20年程前までは、「自宅で家族が介護するのがあたり前。家族の介護を他人にお願いするのは気が引ける」という声がよく聞かれました。しかし、最近では核家族化が進み、病院や施設サービスを上手に利用して介護する方も増えており、在宅で医療や介護を受けて家族に看取られながら最期を迎えるという方は少なくなっています。「家族に迷惑をかけたくない」「介護する環境が整っていない」などの理由から、在宅ではなく施設や病院を選択する方も多くいます。

東三河広域連合が、平成28年度に65歳以上を対象に行ったアンケート調査結果によると、市民の71%が「在宅医療を希望する」と答えており、多くの市民が、医療や介護が必要になってからも住み慣れた場所で生活することを望んでいることがわかりました。

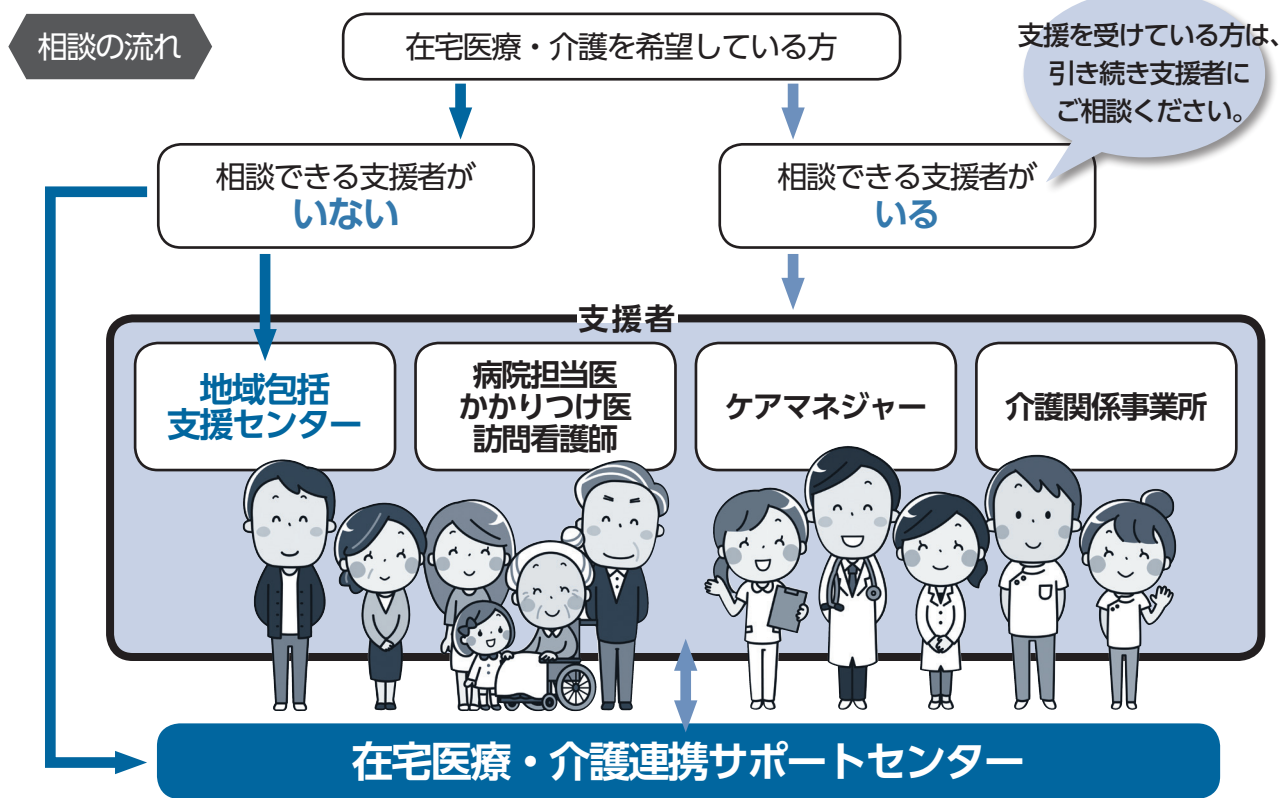
## 住み慣れた場所で暮らし続けるために

「医療や介護が必要な状態になっても住み慣れた場所で安心して暮らし続けたい」という希望に答えられる地域づくりに取り組むため、在宅医療・介護連携サポートセンターを設置しました。

サポートセンターでは、在宅医療・介護を受けながら住み慣れた場所で安心して生活が続けられるよう、24時間365日切れ目のない医療や介護サービスの提供を目指して、関係機関の連携強化を支援します。また、相談できる支援者(下記参照)がない方からの相談も受けていきます。

皆さんに「在宅医療や在宅介護の実際」を周知しながら、地域に寄り添ったサポートセンターを運営していきます。

開所時間 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分(年末年始・祝休日を除く)  
ところ 長寿課内



## サポートセンターの愛称募集

皆さんから親しまれるようなサポートセンターになるよう、愛称を募集します。

- 応募資格 どなたでも
- 応募内容 明るい在宅医療・介護をイメージした愛称(ひらがな5文字以内)  
※市内にある施設・店舗などの名称は除外します。
- 応募方法 6月30日(土)までにはがきまたはファクスで、愛称・住所・氏名・電話番号を、在宅医療・介護連携サポートセンター(〒443-8601 長寿課内 FAX65♦9051)へ。

採用された方には  
クオカード  
1000円分  
をプレゼント!

在宅医療・介護連携サポートセンター ☎ 65♦9050